

科目名		特殊義肢学(股・膝・果・筋電)			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科3年	必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

股義足、膝義足、足部義足、筋電義手などの特徴およびそれぞれの適応障害、採型方法、構成要素について学ぶ。

〔授業全体の内容の概要〕

講義およびデモンストレーション

〔講師の実務経験〕

義肢装具士として、東北補装具製作所、前橋義肢製作所、カンボジアトラスト義肢プロジェクト、義肢財団 9年8ヶ月 に勤務。
義肢装具士科教員としてカンボジア義肢装具養成校、マヒドン大学シリントン義肢装具士養成校、スリランカ義肢装具士養成校に勤務。

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

股関節離断、膝離断、サイム切断、その他の足部切断および筋電義手についての適応、非適応、利点、欠点について説明できる。
上記の下肢切断に対応する義肢デザインの決定および採型から適合までの手順とチェックポイントを説明できる。

回数	講義内容
1	股義足デモンストレーション
2	膝義足デモンストレーション
3	オリエンテーション
4	果義足
5	膝義足
6	股義足
7	筋電義手
8	実地問題演習

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
義肢学第3版	澤村誠志 編	医歯薬出版
義肢製作マニュアル	田澤 英二	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

{50%(小テスト)+50%(終講試験)}

* ただし終講試験の点数が60%を満たさない場合は再試とする。

* 終講試験に合格してもトータルの成績が60%に満たない場合も再試験とする。